

社会起業研究科の目的：多様化する現代の社会課題を踏まえ、より良い社会の実現へ向けて、理論的な裏付けと実践力・実行力 = 「マネジメント力」を備えた人材を育成することを目的としている。具体的には、望ましい社会を思い描き、その実現に向けた活動を実践できる高度専門職業人である「社会起業家（ソーシャル・アントレプレナー）」の育成である。

ディプロマ
ポリシー

- 1.社会起業家として、持続可能で多様性を持った社会の実現という目的に共感できる。
- 2.経営学の5分野（組織行動・人的資源管理、技術とオペレーションのマネジメント、マーケティング、会計・ファイナンス、経営戦略）について習得している。
- 3.現代社会の既存の制度、組織、システムに対して批判的な視点を持ち、社会的課題の発生構造を分析できる。
- 4.経営学の知識・技術を活用しながら、グローバル化や技術革新などの環境変化を踏まえて、社会的課題解決のための戦略を立案し、起業するための能力を身に付けている。
- 5.社会的課題解決の協力要請のためのプレゼンテーションを行い、関係者の組織化を進め、プロジェクトを運営するなど、人的ネットワークを構築しながら社会起業家として自立できる。

起業・事業開発最終報告書

起業・事業開発演習III～VI（演習プロジェクトの選択）

プロジェクト科目
（必修）

演習プロジェクト
（事業開発と起業）

演習プロジェクト
（持続可能な
コミュニティ開発）

演習プロジェクト
（地域開発と
パブリックリレーション）

指導教員による指導
実務家アドバイザー
ボードからの助言

起業・事業開発演習I～II

演習科目
（必修、選択）

プロトタイピング演習、フィールドスタディ演習、組織開発演習

社会起業関連
専門科目
（必修、選択）

社会的課題解決の戦略
（地域活性化論、地域産業論、ソーシャル・イノベーション論、
サステナビリティ・マネジメント論、ダイバーシティと社会変革、
コミュニティと建築、市民都市論）

起業技術
（社会制度と起業、非営利組織経営論、
ベンチャービジネスと起業法）

マネジメント
専門科目
（必修、選択）

組織行動・
人的資源管理
（組織開発論、リーダー
シップ論、産業心理学）

技術とオペレーションの
マネジメント
（流通システム論、
ビジネスモデルとICT、
サプライチェーンマネジメント）

マーケティング
（マーケティング論、
応用統計分析、感性価値
クリエイション）

会計・ファイナンス
（財務評価論、企業会計、
ESG・非財務評価論）

経営戦略
（経営戦略論、
ベンチャービジネス
論、応用経済学）

基礎科目
（必修）

経営理論I 経営理論II

教養科目
（必修）

プロデュース・プロジェクト、プレゼンテーション演習、企業倫理とCSR

入学者には、社会貢献意欲、主体的行動意欲、発想力、協働力、社会貢献意欲、主体的行動意欲、発想力、協働力、キャリア構想力といった意欲や能力を具体的に示す経験が求められる。

2年次

プロジェクト・演習

専門

1年次

基礎